

18年度の保険料

13860円

18年4月から19年3月までの国民年金保険料は月額13860円です。

国民年金の保険料は、16年の法律改正により、保険料水準固定方式が導入され、17年4月から毎年度280円ずつ引き上げられ、29年度以後は、月額16900円で固定されます。

保険料の支払いは、安心して便利な口座振替をおすすめします。

18年度の年金額

79万2100円

(老齢基礎年金)

18年度の老齢基礎年金の受給額は、満額受給の人で年額79万2100円となり、17年度と比べ2400円(0.3%)下がる見込みです。

年金の額は、物価の変動に合わせて改定することになっています。17年平均の物価がマイナス0.3%になったことに合わせて年金額も引き下げられる見込みです。

〈年金額〉

○老齢基礎年金：79万2100円

○障害基礎年金

1級障害：99万1000円

2級障害：79万2100円

○遺族基礎年金：79万2100円

港は貴重な財産です！ 能代港の利活用促進について考えていきましょう



(問合せ) 工業港湾係 ☎89-2187

第2回 能代港の利用状況

過去5年間の取扱貨物量の推移を見ると、輸出入・移出入ともに、少しではありますが、増加しています。しかし、輸出入について品種別の取扱量を見ると、能代火力発電所で使用する石炭が全体の約95%を占めています。

能代火力発電所は、専用の6万ト岸

壁を使用しているため、公共岸壁である4万ト岸壁、1万5千ト岸壁、5千ト岸壁の利用はまだまだ少なく、せっかく整備された港が、十分に活用されていないこととなります。

ほかのまちにはない社会資本である港の積極的な利活用は、地域経済活性化の重要な要素ではないでしょうか。

輸出入品種別取扱貨物量の推移

(単位：トン、隻)

輸出入別	品 種	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成17年構成比
輸 入	石 炭	2,724,912	2,747,759	2,860,653	2,763,180	3,064,367	94.3%
	製 材	32,996	57,292	73,746	73,025	84,292	2.6%
	原 塩		14,000	51,563	49,955	71,573	2.2%
	鉄 鉱 石					11,700	0.4%
	木 製 品	16,404	10,668	10,596	9,457	4,628	0.1%
	原 木	38,577	24,459	10,724	6,334	4,287	0.1%
	重 晶 石	13,721	15,224	7,279			
	そ の 他	2,604	1,163	618		734	0.0%
	輸 入 合 計	2,829,214	2,870,565	3,015,179	2,901,951	3,241,581	99.7%
輸 出	船 舶 数	124	129	133	118	108	
	金 属 く ず		2,907	11,441	10,537	9,665	0.3%
	完 成 自 動 車					55	0.0%
	輸 出 合 計		2,907	11,441	10,537	9,720	0.3%
合 計	船 舶 数		4	13	11	8	
	貨 物 量	2,829,214	2,873,472	3,026,620	2,912,488	3,251,301	100.0%
	船 舶 数	124	133	146	129	116	

※輸入後、輸出を行う船舶数は輸入のみに計上。(平成17年2隻)

移出入取扱貨物量の推移

(単位：トン)

移出入別	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	主な取扱い貨物
移 入	198,705	196,374	191,975	236,960	343,621	砂利・砂、石灰石、セメント
移 出	5,933	11,274	7,313	4,638	3,725	水
移出入合計	204,638	207,648	199,288	241,598	347,346	

◎移出入…国内の地域間取引